施策評価シート（ 令和3　年度の振り返り、総括）

作成日	令和4 年　06月　17日

施策 No.	9	施策名	子育て支援の充実
主管課名	こども家庭課	電話番号	0285-83-8131
関係課名	市民課、健康増進課、保育課、学校教育課、生涯学習課、プロジェクト推進課、都市計画課、市民協働推進室		

1. 計画（Plan）

施策の対象	市民

対象指標名	単位	令和2 年度実績	令和3 年度実績	令和4 年度実績	令和5 年度実績	令和6 年度実績	令和6 年度見込
人口	人	78,874	78,144				
児童人口	人	12,941	12,661				
出生数	人	506	506				

施策の目標	未来を築く元気な『もおかっ子』たちが、愛情と思いやりの心をもち、健やかに育つ社会の実現に向け、子育て支援体制の充実を図ります。
成果指標設定の考え方及び指標の把握方法（算定式など）	「真岡に住みたい、子育てしたい」という思いや環境整備に関する4つの数値を成果指標とした。 ・「合計特殊出生率」は「栃木県保健統計年報」の数値とする。 ・「真岡市で子育てをしたいと思う親の割合」は「健やか親子21アンケート」の数値とする。 ・「待機児童数」は、県を通じて厚生労働省に提出している数値とする。 ・「まちのステーション整備」は、「真岡市新庁舎周辺整備基本計画」の整備スケジュールと事業の進捗状況とする。

成果指標名		単位	平成30年度基準値	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和6 年度目標値
合計特殊出生率	目標値	人	1.47	－	－	－	－	－	上昇を目指す
	実績値								
真岡市で子育てしたいと思う親の割合	目標値	%	96.7	96.9	97.2	97.4	97.7	98.0	98.0
	実績値			97.8	98.1				
待機児童数	目標値	人	5	0	0	0	0	0	0
	実績値			0	0				
まちのステーション整備	目標値	ー	基本構想策定	事業者募集	契約・設計	設計・建設工事	建設工事	オープン	事業化
	実績値			事業者募集	契約・設計				
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	市民の役割 ・市民は、お互いに助け合って、地域ぐるみで子どもを見守り育てていきます。 ・事業者は、仕事と子育ての両立ができるよう勤労環境を整備します。 行政の役割 ・保護者や市民では対応できないケースへの支援、保育所（園）等の子育て支援環境を整備します。

2. 実行（Do）→個別事務事業の実施による（事務事業マネジメントシート参照）

3. 検証・評価と今後の方向性（Check&Action）

（１）施策目標達成に対する要因分析と課題（①構成事業が与えた影響、②外的要因を踏まえて検証）

【子育て支援の充実】について
・未来を築く元気な『もおかっ子』が、愛情と思いやりの心をもち、健やかに育つ社会の実現に向け、子育て支援体制の充実を図るため、「もおかっ子をみんなで育てよう条例」を令和3年4月から施行する。普及啓発事業として、記念シンポジウムの開催、パンフレットの全戸配布、ホームページやもおか広報、FMもおかなどで周知啓発するとともに、地域・学校・子育て支援に取り組むNPO法人などとの連携を推進し、地域全体で子育て支援を推進する機運の醸成を図った。また、他市にない真岡市独自の子育て支援施策「真岡市・オンリーワン事業（出産準備手当支給事業や乳児紙おむつ購入助成券支給事業など）」など、子育て支援のPRを積極的に推進した。
・子育て世帯の経済的負担軽減のため、これまでの施策に加え、ひとり親家庭医療費助成事業の500円の自己負担分を廃止するとともに、新型コロナウイルス感染症対策として特別給付金や小中高生入学給付金等の支給を実施した。
・妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の充実のため、子育て世代包括支援センターでは、コロナ禍における不安軽減や孤立化予防のため、全妊婦への面接・相談や乳児家庭全戸訪問事業を継続実施し、個々のニーズに対応した支援を行った。
・母子保健教育相談指導事業では、感染防止対策を講じて、乳幼児健診や相談事業、家庭訪問を中止することなく実施し、育児の不安軽減や子どもの健やかな成長を支援した。
・夫婦を対象としたマタニティセミナー、健やか赤ちゃん教室や離乳食教室においては、集合型に加え、オンライン型を実施し、参加者の安全・利便性を図った。
・R3年4月に子どもに係る総合相談窓口として「子ども家庭総合支援拠点」を開設し、関係機関との連携による相談支援体制の強化を図った。
・放課後児童健全育成事業では、真岡西小学校留守家庭児童会のクラス増設支援を行った。さらに、区画整理などで子育て世帯が増加している長田・亀山地区の放課後児童クラブのニーズが高まっている。
・放課後子ども教室運営事業では、真岡小と真岡東小で実施しているが、R3年度は新型コロナ感染症拡大防止の観点より中止とした。また、実施にあたりボランティアスタッフの確保が課題となっている。
・縁組対策事業では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として活動が制限されたことにより、縁組件数の減少傾向が継続している。

○合計特殊出生率について
（国）　H29：1.43　H30：1.42　R1：1.36　R2:1.33
（県）　H29：1.45　H30：1.44　R1：1.39　R2:1.32
（市）　H29：1.47　H30：1.51　R1：1.38　＊R2:~7月の公表
・合計特殊出生率については、令和1年は国を上回っているが県より低い数値となる。国・県・市ともに低下傾向が続いている。
・真岡市の出生数については、R2年度、3年度とも506名と同数であった。
・「子ども・子育て支援プラン」策定時のアンケート調査（H30年度）では、『理想とする子どもの人数は「3人」』の割合が最も高いが、「現実的に難しいと思う」の理由としては「経済的負担が大きい」「仕事と子育ての両立が難しい」「年齢あるいは健康上の理由」の割合が高く、今後、さらに、子育て世帯の経済的負担の軽減や子育て環境整備の施策を推進していく必要があると考える。
＊人口減少、出生率や合計特殊出生率の低下は全国的な課題であり、子育て支援施策を含め多角的な視点で検討していく必要があると考える。、

○真岡で子育てしたいと思う親の割合について
R3年度の目標値97.2%に対して98.1%であり、令和2年度実績を0.3ポイント、またR6年度の目標値を上回った。
上記、子育て世帯への経済的負担軽減施策や妊娠期から子育て期の切れ目ない支援、子育て環境整備施策による効果と考える。今後も、さらに、子育て施策や環境整備を推進し、98%以上を維持していく。

○待機児童数について
令和3年4月1日及び令和4年4月1日現在の待機児童は「０人」であり、今後も保育の必要利用定員数を確保し、待機児童数0人を維持していく。

【子育て支援拠点の整備】について
子育て支援拠点として、「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」機能が相互に連携する総合交流拠点を整備する。
○まちのステーション（複合交流拠点）整備について
事業者選定委員会により選定された事業者と、市議会の議決を受けて契約を締結し基本設計に着手した。
「真岡市新庁舎周辺整備基本計画」どおり、令和6年度中の開設に向け進捗している。

（２）今後の方向性（（１）の要因分析を踏まえ、施策目標達成に向けた方針を示す）

【子育て支援の充実】について
未来を築く元気な『もおかっ子』たちが、愛情と思いやりの心をもち、健やかに育つ社会の実現に向け、地域や学校、事業者などとの連携を強化するとともに、現在実施している子育て支援施策の継続に加え、さらなる子育て支援施策の充実に努める。
・「もおかっ子をみんなで育てよう条例」の普及啓発を継続するとともに、「もおかに住みたい、子育てしたい」と思われるよう、引き続き、「真岡市オンリー・ワン事業」や子育て支援施策のＰＲを、市ホームページや子育てモバイルサイト、FMもおかなど、あらゆるメディアを活用して市内外に情報発信していく。
・子育て世帯の経済的負担軽減施策として、こども医療費助成事業の高校3年生までの拡充を県や他市の動向を注視しながら検討していく。
また、多胎妊婦の方には、R4年度より妊婦健康診査受診票（一人5回分）を追加交付する。
・「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の連携による相談体制の充実を図っていく。
・母子健康教育相談指導事業では、コロナ禍の制限された生活の中での育児不安軽減や孤立化防止のため、妊娠期から子育て期の切れ目ない支援を強化継続する。健康教室については、コロナ感染状況によりオンライン型・集合型にて対応していく。
・乳幼児健康診査事業では、引き続き感染防止対策を講じて実施するとともに、健診未受診者については個別訪問するなど個々のニーズにきめ細やかに対応し、全ての乳幼児の健やかな成長を支援する。
・放課後児童健全育成事業では、区画整理などで子育て世帯が増加している亀山・長田地区の児童を対象とした放課後児童クラブ施設整備に対する支援を行っていく。
・放課後子ども教室運営事業では、ボランティアスタッフを確保するため、現任ボランティアスタッフを通じた呼びかけ、学校を通じた保護者への呼びかけを行っていく。また、真岡小・真岡東小に続く３校目開設に向けての準備を進める。
・縁組対策事業では、縁組件数を増加させるため、市ホームページや広報、FMもおかなどで各種事業開催のPRをするとともに、結婚希望者がより多く登録するような相談会の工夫やコロナ禍でも開催できる婚活セミナーの検討を進める。

【子育て支援拠点の整備】について
・まちのステーション整備については、「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」の機能を併せ持つすべての世代の交流の場となる複合交流拠点として、令和6年度中の開館を予定しており、子どもや子育て世代に親しまれる「子育て支援センター」を含む子どもゾーンの整備について、関係部署と連携し準備を進めていく。

4. 構成事業一覧（個別事務事業一覧）

NO	総重、総新 戦拡、戦新	事務事業名	担当	成果指標			評価結果
				成果指標名	単位	令和3 年度実績	今後の方向性
1		複合交流拠点整備事業	プロジェクト推進課新庁舎周辺整備推進係	新庁舎周辺整備基礎調査報告書の作成			
				新庁舎周辺整備基本構想の策定			
				新庁舎周辺整備基本計画の策定			
				事業者募集選定手続き			
2		遺児手当支給事業	こども家庭課子育て支援係	受給者数	人	20	現状維持
3	総重/戦拡	ひとり親家庭医療費助成事業	こども家庭課子育て支援係	利用世帯数	世帯	370	現状維持
4	総重/戦拡	こども医療費助成事業	こども家庭課子育て支援係	件数/受給資格登録者数	件	11.9	事業のやり方改善 予算増大
				助成額/受給資格登録者数	千円	31.6	事業のやり方改善 予算増大
5		ファミリー・サポート・センター事業	こども家庭課子育て支援係	登録乳幼児・児童数	人	443	現状維持
				支援を受けた児童の延人数	人	39	現状維持
				利用割合	%	8.8	現状維持
6	戦新	特別支援に係る専門家派遣事業	保育課保育所	行動に改善が見られた児童の割合	%	100	現状維持
7		乳児紙おむつ購入助成券支給事業	こども家庭課子育て支援係	交付枚数	枚	18,348	現状維持
				使用枚数	枚	18,369	現状維持
8	戦拡	多子世帯保育料等支援事業	保育課保育係	私立幼稚園第３子以降保育料特別援助対象児童数	人	21	現状維持
				第3子以降保育料免除対象児童数	人	131	現状維持
				副食費免除対象児童数	人	388	現状維持
				副食費補足給付対象児童数	人	103	現状維持
				副食費補助対象児童数	人	946	現状維持
9		児童手当支給事業	こども家庭課子育て支援係	受給児童数	人	9,981	現状維持
10		児童扶養手当支給事業	こども家庭課子育て支援係	受給者数	人	440	現状維持
				対象児童数	人	651	現状維持
11		出産準備手当支給事業	こども家庭課子育て支援係	出生数	人	506	現状維持
				受給者数	人	481	現状維持
12		妊産婦医療助成事業	こども家庭課子育て支援係	助成を受けた妊産婦数	人	426	現状維持
13		養育医療給付費	こども家庭課子育て支援係	養育医療給付決定件数	件	23	現状維持
14		赤ちゃん誕生祝金支給事業	こども家庭課子育て支援係	受給者数	人	486	現状維持
15		不妊治療費助成事業	こども家庭課子育て支援係	妊娠が成立した夫婦数	組	27	事業のやり方改善
16		チャイルドシート購入補助事業	こども家庭課子育て支援係	補助金交付件数	件	346	現状維持
17		ことばの教室事業	こども家庭課こども家庭課　家庭相談係	言葉の発達に遅れのある就学前の幼児のうち利用した幼児の割合	%	25	現状維持

4. 構成事業一覧（個別事務事業一覧）

NO	総重、総新 戦拡、戦新	事務事業名	担当	成果指標			評価結果
				成果指標名	単位	令和3 年度実績	今後の方向性
				新たに教室につながった幼児の割合	%	73	現状維持
				利用前に比べ問題が改善された幼児の割合	%	100	現状維持
18		母子生活支援施設入所措置委託事業	こども家庭課家庭相談係	自立ができた世帯数	世帯	2	現状維持
				自立ができた世帯の割合	%	100	現状維持
19		子育て短期支援事業	こども家庭課家庭相談係	不安が軽減が図れた世帯の割合	%	100	現状維持
20		母子・父子家庭教育相談指導事業及び婦人相談事業	こども家庭課家庭相談係	生活上の悩み・不安が軽減された世帯の割合	%	100	現状維持
21		母子健康教育相談指導事業	こども家庭課母子健康係	マタニティセミナー参加者数	組	77	事業のやり方改善
				子育て支援事業参加者数	人	2343	事業のやり方改善
				思春期教室実施した中学校の割合（9校）	%	100	事業のやり方改善
22		子育て世代包括支援センター事業	こども家庭課母子健康係	妊娠届け面接相談を受けた妊婦数（転入含む）	人	526	事業のやり方改善
				面接相談を実施した割合	%	100	事業のやり方改善
				支援プランを策定した者の割合	%	100	事業のやり方改善
23		乳児家庭全戸訪問事業	こども家庭課母子健康係	乳児家庭全戸訪問件数（未熟児等含む）	件	508	現状維持
				乳児家庭全戸訪問実施率	%	100	現状維持
				不安や悩みが軽減できた者の割合	%	100	現状維持
24		乳幼児健康診査事業	こども家庭課母子健康係	乳幼児健康診査受診者の割合	%	97.2	事業のやり方改善
				2歳児歯科検診う歯のない子の割合	%	96.1	事業のやり方改善
				新生児聴覚検査受診者からの有所見率	%	0.2	事業のやり方改善
25		妊娠出産包括支援事業	こども家庭課母子健康係	妊産婦健康診査受診者延べ人数	人	7186	予算増大
				産前・産後サポート事業利用者延べ件数	件	139	予算増大
				産後ケア事業利用者延べ件数	件	18	予算増大
26		子育て支援センター管理運営事業	こども家庭課真岡市第一子育て支援センター	利用者数（延べ）	人	15,016	現状維持
				子育て相談数（延べ）	組	588	現状維持
				センターを利用し悩みが解消できたと思う保護者の割合	%	100	現状維持
27		縁組対策事業	出会い結婚サポートセンター	縁組件数	件	77	事業のやり方改善
				うち　身上書交換件数	件	44	事業のやり方改善
				うち　　お見合い件数	件	33	事業のやり方改善
28		誕生の祝交付事業	市民課市民課　窓口係	絵本配付冊数	冊	486	現状維持
29		真岡駅子ども広場管理運営事業	こども家庭課真岡市第一子育て支援センター	利用者数（延べ）	人	11,592	現状維持
				施設に対する満足度	%	97	現状維持

4. 構成事業一覧（個別事務事業一覧）

NO	総重、総新 戦拡、戦新	事務事業名	担当	成果指標			評価結果
				成果指標名	単位	令和3 年度実績	今後の方向性
30		放課後児童健全育成事業	保育課保育係	国庫補助対象放課後児童クラブ数	か所	17	目的拡充
				上記における支援の単位数	支援の単位	29	目的拡充
				上記における利用児童数(3月1日現在)	人	853	目的拡充
31		民間児童館運営事業	保育課施設管理係	児童の健全育成を図った児童館数	カ所	1	現状維持
				児童館の延べ利用者数	人	5117	現状維持
				健全な育成が図られた児童の割合	%	100	現状維持
32		幼稚園地域子育て推進事業	保育課施設管理係	補助対象幼稚園、認定こども園数	カ所	11	現状維持
				児童の健全育成が図られた幼稚園等の割合	%	100	現状維持
33		認定こども園事業	保育課保育係	認定こども園数（市内）	か所	8	現状維持
				認定こども園数（広域委託）	か所	21	現状維持
				認定こども園入所児童数（４月１日現在広域利用含む）	人	967	現状維持
34		幼稚園事業	保育課保育係	幼稚園数	か所	4	現状維持
				うち、子ども子育て支援新制度移行幼稚園数	か所	0	現状維持
				児童が利用した子ども子育て支援新制度移行幼稚園数（市外）	か所	0	現状維持
35		保育所事業	保育課保育係	私立保育園数（市内）	か所	6	現状維持
				私立保育園数（広域委託）	か所	18	現状維持
				私立保育園入所児童数（４月１日現在広域利用含む）	人	737	現状維持
36		病児・病後児保育事業	保育課保育係	病児保育事業所数	か所	1	現状維持
				病後児保育事業所数	か所	1	現状維持
				病児・病後児保育事業延べ利用者数	人	1014	現状維持
37		保育士確保対策事業	保育課施設管理係	保育士等養成施設卒業者	人	4	現状維持
				卒業後、市内に勤務した受給者数	人	4	現状維持
				卒業後、市内に勤務した受給者の割合	%	100	現状維持
38		特定教育・保育施設等利用給付事業	保育課保育係	預かり保育（幼稚園型）延べ利用人数	人	375	現状維持
				認可外保育施設延べ利用人数	人	38	現状維持
				一時預かり（一般型）延べ利用人数	人	1	現状維持
39		特定地域型保育事業	保育課保育係	小規模保育施設数	か所	3	現状維持
				家庭的保育事業施設数	か所	1	現状維持
				小規模及び家庭的保育施設入所児童数（４月１日現在広域利用含む）	人	52	現状維持
40		補足給付事業	保育課保育係	私立幼稚園副食給付費対象児童数	人	103	現状維持

4. 構成事業一覧（個別事務事業一覧）

NO	総重、総新 戦拡、戦新	事務事業名	担当	成果指標			評価結果
				成果指標名	単位	令和3 年度実績	今後の方向性
				特定教育・保育施設等副食費助成対象児童数	人	946	現状維持
				実費徴収に係る補足給付対象児童数	人	0	現状維持
41		幼稚園施設等利用給付事業	保育課保育係	私立幼稚園数	か所	4	現状維持
				私立幼稚園入所児童数（４月１日現在）	人	316	現状維持
42		放課後子ども教室運営事業	生涯学習課青少年係	放課後子ども教室参加児童数（真岡東小）	人	0	現状維持
				放課後子ども教室参加児童数（真岡小）	人	0	現状維持
43	総重/総新	子ども家庭総合支援拠点の整備	こども家庭課家庭相談係	1世帯当たりの相談回数（相談回数÷相談世帯数）	回	36.1	現状維持
				1世帯当たりの訪問件数（訪問件数÷訪問世帯数）	回	6.2	現状維持